



各位

上場会社名 杉田エース株式会社
 代表者 代表取締役社長 杉田 裕介
 (コード番号 7635)
 問合せ先責任者 常務取締役コーポレートスタッフ部門長 横井 雅彦
 (TEL 03-3633-5150)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年8月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,800	△61	△23	△48	△9.03
今回修正予想(B)	20,023	△106	△37	△90	△16.83
増減額(B-A)	1,223	△45	△14	△42	
増減率(%)	6.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	17,946	△22	25	9	1.70

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,000	670	752	365	68.11
今回修正予想(B)	45,223	625	738	359	67.07
増減額(B-A)	1,223	△45	△14	△6	
増減率(%)	2.8	△6.7	△1.9	△1.6	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	41,907	652	747	608	113.39

修正の理由

(平成25年3月期 第2四半期累計期間)

第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は直需事業において昨年大幅に伸張した震災・節電関連のDIY商品の需要が減少しましたが、ルート事業及びエンジニアリング事業において住宅用資材とビル用資材が順調に推移しました。これらの要因により、全体で売上高が前回予想を上回る見込みであります。

利益面につきましては、売上高増加に伴う売上総利益が計画比44百万円増加する見込みでありますものの、破産債権等の増加による貸倒引当金繰入額の発生、エスタ展示会等広告宣伝費の増加等により、販売費及び一般管理費が89百万円増加すると見込まれるため、営業損益、経常損益は、前回予想より損失が拡大する見込みであります。また、四半期純損益は、繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額計上後の法人税等が31百万円増加する見込みであるため、90百万円の四半期純損失となる見込みであります。

(平成25年3月期 通期)

通期の業績予想につきましては、第3四半期以降も欧州や中国等、対外経済環境を巡る不確実性が高く、我が国経済を下押しするリスクがあるものの、当社においては復旧・復興物件、公共施設関連事業、大規模修繕リフォーム事業等の受注がそれぞれのセグメントで見込まれ、当第2四半期の業績を加味して、通期では上記のとおり修正するものであります。

※上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績はさまざまな要因によって予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以上